

## ORSC資格コースのご案内

CRRジャパン  
〒141-0032  
東京都品川区大崎 5-10-10  
大崎 CNビル 6階  
TEL: 03-5436-1063

いつも CRR ジャパンをご支援頂き、誠にありがとうございます。

この度、2019年10月スタートの ORSC 資格コースを開催する準備が整いましたのでご案内いたします。この資格コースは、ORSC コーチとしてのあなたを次のステージへと導くこととお約束すると共に、ファカルティー同、資格コースでお目に掛かれることを楽しみにしております。

以下、資格コースの概要を記載しておりますので、ご一読の上、質問などございましたら遠慮なくご連絡ください。

### I. コースの内容

ORSCの資格コースには以下の8つの要素があります。

(☆がついている要素はスケジュールが決定しています。☆がついていない項目は、各自でスケジュールをアレンジしていただく項目です。)

#### **1. スキルドリルコール☆**

最大15人で構成される‘コーホート’と呼ばれるチームメンバー全員と担当コーホートリーダーで実施します。

1回2時間、全13回

電話会議システムを使用して実施します。

#### **2. システム・コーチングの実践**

参加者は資格コース期間中に合計100時間のシステム・コーチングの実践が必要です。

コース期間中、コース開始時点で最低2組、その後1ヶ月以内にさらに2組で計4組のシステム・コーチングのクライアントと契約関係にあることが必要です。

#### **3. スーパービジョン**

スーパービジョンは、3種類あります。

いずれも、実施したシステム・コーチングのセッションを録音して頂き、スーパーバイザーからのフィードバックを受けて頂きます。尚、セッションの録音とスーパービジョンへの使用について、クライアントから署名いただいた公表承諾書を CRR ジャパンに提出いただきます。

#### (1)個人スーパービジョン

受講生と担当スーパーバイザーの1対1で行われるものです。

皆さんのセッションを録音していただき、それをスーパーバイザーが聴いた上で、直接フィードバックを受けていただきます。

各回75分、全6回。1人のスーパーバイザー各2回×スーパーバイザー3人＝計6回。

(スケジュールは資格コース期間中に各自でそれぞれの担当スーパーバイザーと設定していただきます。)

#### (2)グループスーパービジョン☆

受講生5名と担当スーパーバイザー1名の計6名で実施します。

受講生5名が各々1回ずつ、自分のセッションの録音を全メンバーとスーパーバイザーに提出し、全員でスーパービジョンを体験し、仲間のコーチングを通じて学びを深めていきます。

全5回。各回1.5時間。(日程はスケジュール表を参照してください。)

#### (3)チームコーチングスーパービジョン☆

コーホートのメンバー全員と担当スーパーバイザーとのグループコールの形式で実施されます。

シナリオを全員で共有し、その場で受講生がそれぞれクライアント役とコーチ役を担います。コーチ役がそこで実施したシステム・コーチングに対して、担当スーパーバイザーがスーパービジョンを行います。

全6回。各回2時間。(日程はスケジュール表を参照してください。)

### 4. コリীগ・コール

各回1時間、全12回、受講生3人一組でコールを持っていただきます。

毎回宿題がありますので、それを各自で実施の上、このコールをメンバーそれぞれでスケジュールリングして設定していただきます。

3人一組の組分けは、コース開始時点までにご案内致します。

### 5. ORSCインスティテュート及びホームワーク

オンライン上のコンテンツサイトで、毎回のスキルドリルコールやコリীগ・コールの事前準備と小テストを実施していただきます。

### 6. ワールド・ワーク・プロジェクト

資格コースに参加される皆さんは全員「ワールド・ワーカー」である、と私達はみなしています。そこで、それぞれの皆さんがシステム・コーチングを通じてどのように世界に働きかけていくのかについてプロジェクトを立案いただき、随時その進捗をレポートとして作成し提出していただきます。

## 7. 3日間集中トレーニングキャンプ☆

資格コースの中間のタイミングで、コーホートメンバー全員が集合し、3日間でチームコーチングのトレーニングとワールド・ワーク・プロジェクトの進捗発表をしていただきます。

東京都内での開催を予定しており、宿泊を伴うプログラムではありません。

## 8. 中間レビュー

受講生お1人お1人と担当コーホートリーダーが30分の個別コールを持ちます。

## その他. 道場開きの儀☆

オリエンテーション+第1回スキルドリルコールとして、コーホートメンバーが集合し、キックオフを行います。東京都内での開催を予定しています。また、バーチャル参加も出席としてカウントされます。

## II. ORSC 資格取得のための条件

1. 以下の必要出席数を満たしていること
  - (1) スキルドリルコール+チームコーチングスーパービジョン(15回/全19回)
  - (2) コリゲ・コール (10回/全12回)
  - (3) グループスーパービジョン(4回/全5回)
2. 上記(1)~(3)以外のプログラムの全てに参加・修了していること
3. 100時間のORSCセッションを初回スキルドリルコール実施日より1年以内に実践していること
4. 個人スーパービジョンで、全6回中3回の平均点が6.0以上であること  
\* 全6回中3回の平均点が6.0に満たない場合は、条件を満たすまで追加(有料)で個人スーパービジョンを受ける必要があります。
5. ホームワーク及び必要書類を全て提出していること

## III. お申込み条件

1. コース開始時点で、ORSC応用コースを修了(海外受講含む)されている方。
2. コース開始時点で最低2組のシステム・コーチングのクライアントと契約関係(見込み)があり、開始1ヶ月以内にさらに2組で計4組以上のシステム・コーチングのクライアントと契約関係を結べる見込みのある方。
3. お申込み時点で、必要出席時間を確保できる方。
4. 資格コースにコミットメントを持って、主体的に参加できる方。

#### IV. 参加費用 とお支払い

お申込み書類の受理から2週間以内にお申込み金として30万円(税別)をお支払いいただきます。

その後の残金のお支払方法には以下3つのオプションがあります。

【消費税につきまして】2019年10月より消費税率は10%となりますが、3月末日までの申込受付分については、消費税法の経過措置により8%の税率が適用されます。

お支払方法	詳細	お支払額 合計 (税別)
残金一括払い	第1回スキルドリルコールの45日前までに残金53万円を支払う	83万円
残金 分割2回払い	第1回スキルドリルコールの45日前までに28万円、 第1回スキルドリルコールの3ヶ月後の月末までに28万円を支払う	86万円
残金 分割4回払い	第1回スキルドリルコールの45日前までに15万円、 第1回スキルドリルコールの1ヶ月後の月末までに15万円、 第1回スキルドリルコールの3ヶ月後の月末までに15万円、 第1回スキルドリルコールの5ヶ月後の月末までに15万円を支払う	90万円

参加費に含まれないものとしては、以下のものがあります。

- \* Web 会議システムの通信料
- \* 集中トレーニングキャンプのための移動交通費と宿泊施設滞在費(必要な方のみ)及び食費

#### V. 最少催行人員と判断期日について

##### ◆最少催行人員:12名

正式なお申込みが12名に達した時点で開催決定となります。

##### ◆最少催行人員に満たないと判断し、開催中止を決定する期日

- ①2019年3月末日の時点で、正式なお申込みが10名未満の場合。
- ②第1回スキルドリルコールの15日前の時点で、正式なお申込みが12名未満の場合。

\* 開催中止の場合は、お支払いいただいた受講費を全額ご返金いたします。

## VI. 開催スケジュール

【2019年10月スタート】 木曜日 20:00スタート

週	日程	コールの種類		
1	2019年10月5日(土) 13:00～17:00	オリエンテーション スキルドリル1	集合研修（バーチャル参加も可）	
2	2019年10月17日	スキルドリル2		
3	2019年10月28日(月)	GSV1	コリーグコール1-1	セルフスタディ
4	2019年10月31日	スキルドリル3		
5	2019年11月7日	GSV2	コリーグコール1-2	セルフスタディ
6	2019年11月14日	TSV1-1		
7	2019年11月21日	GSV3	コリーグコール1-3	セルフスタディ
8	2019年11月28日	スキルドリル4		
9	2019年12月5日	GSV4	コリーグコール2-1	セルフスタディ
10	2019年12月12日	TSV1-2		
11	2019年12月19日	スキルドリル5		
12	2020年1月9日	GSV5	コリーグコール2-2	セルフスタディ
13	2020年1月16日	スキルドリル6		
14	2020年1月23日～	中間レビュー(個別コール)		
	2020年2月14-16日 10:00～18:00	集中トレーニングキャンプ	集合研修（バーチャル参加不可）	
15	2020年2月20日		コリーグコール2-3	セルフスタディ
16	2020年2月27日	スキルドリル7		
17	2020年3月5日	TSV1-3		
18	2020年3月12日		コリーグコール3-1	セルフスタディ
19	2020年3月19日	スキルドリル8		
20	2020年3月26日		コリーグコール3-2	セルフスタディ
21	2020年4月2日	TSV2-1		
22	2020年4月9日	スキルドリル9		
23	2020年4月16日		コリーグコール3-3	セルフスタディ
24	2020年4月23日	スキルドリル10		
25	2020年4月30日		コリーグコール4-1	セルフスタディ
26	2020年5月14日	TSV2-2		
27	2020年5月21日		コリーグコール4-2	セルフスタディ
28	2020年5月28日	スキルドリル11		
29	2020年6月4日		コリーグコール4-3	セルフスタディ
30	2020年6月11日	スキルドリル12		
31	2020年6月18日	TSV2-3		セルフスタディ
32	2020年6月25日	スキルドリル13		

## VII. お申込み方法

- (1) 2019年3月31日迄:CRRジャパンホームページの「受講申し込み」からご登録下さい。
- (2) 2019年4月1日以降:[info@crrglobaljapan.com](mailto:info@crrglobaljapan.com)までメールにてお申込み下さい。
- (3) お申込み金30万円(税別)のお支払をもって正式なお申込み完了となります。

## VIII. お申込み締め切り

第1回スキルドリルコールの15日前

## IX. キャンセル・日程変更・返金に関する規定

受講のキャンセル及び日程変更をされる場合は、CRRジャパンに書面またはEメールで連絡いただく必要があります。(但し、お申込み状況によっては、日程変更のご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

お申込み金をお支払頂いた後で受講生の皆様の都合でキャンセル及び日程変更をされる場合、以下の通りキャンセル料/日程変更手数料が発生しますのでご注意ください。

(1) コース開始前のキャンセル及び日程変更について:

- A. お申込み金をお支払頂いてから、第1回スキルドリルコールの45日前までに受講をキャンセルまたは日程変更される場合は、キャンセル/日程変更手数料として**1万5千円(税別)**が発生します。お支払い頂いた受講費から1万5千円(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。
- B. お申込み金をお支払頂いてから、第1回スキルドリルコールの44日前から30日前までの間に受講をキャンセルまたは日程変更される場合、キャンセル/日程変更手数料として**15万円(税別)**が発生します。お支払い頂いた受講費から15万円(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。
- C. 第1回スキルドリルコールの29日前から前日までの間に受講をキャンセルまたは日程変更される場合、キャンセル/日程変更手数料として**25万円(税別)**が発生します。お支払い頂いた受講費から 25万円(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。

(2) 第1回スキルドリルコール当日からその2カ月後の月末までにおけるキャンセル:

キャンセル料として**40万円(税別)**が発生します。お支払いいただいた受講費から40万円(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。

(3) 第1回スキルドリルコールの3カ月後の月初~4カ月後の月末までにおけるキャンセル:

キャンセル料として**56万円(税別)**が発生します。お支払いいただいた受講費から56万円(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。

- (4) 第1回スキルドリルコールの5ヵ月後の月初～6ヵ月後の月末までにおけるキャンセル：  
キャンセル料として72万円(税別)が発生します。お支払いいただいた受講費から72万円  
(税別)+振込手数料を差し引いた金額をご返金します。
- (5) 第1回スキルドリルコールの7ヵ月後の月初以降のキャンセル：  
お支払いいただいた受講費は返金されません。

## X. 申し込みに当たってのチェック項目

以下の項目は、あなたの権利と責任、プログラムへの積極的な参加を確認するものです。また同時に、キャンセル、返金に関する規定への同意を求めるものです。お申込みにあたっては、以下の項目に同意の上、お申込みください。

- 私は、第1回スキルドリルコール迄に、ORSC システム・インテグレーションコースを修了しています。
- 私は、第1回スキルドリルコール迄に、最低2組のシステム・コーチングのクライアントと契約し、その後1ヶ月以内にさらに2組、計4組以上のシステム・コーチングのクライアントと契約を結びます。
- 私は、資格取得のためのコース修了条件(必要出席日数及び資格取得のための条件)について理解し、同意します。
- 私は、コース中及びコース修了後に関わらず、CRR グローバル及び CRR ジャパンの知的財産権を侵害しません。
- 私は、コースのキャンセル、返金に関する規定に同意します。
- 私は、資格コースにコミットメントを持って、主体的に参加します。

## ORSC 資格コース Q&A

### 1. クライアント契約に有料無料について何か制限がありますか？

コーチングの契約関係における条件については、有料・無料のきまりはありませんが、資格コースは、プロの実践家としての土台を作る期間でもあるので、有料で契約を結ぶという挑戦もし続けていただきたいと思います。

尚、100時間にカウントできるものは、以下のとおりです。

- \* サンプルセッション（20時間まで）
- \* 有料コーチング（制限なし）
- \* バーターコーチング（制限なし）
- \* プロボノコーチング(25時間まで)
- \* 個人クライアントに対して ORSC のツールを使った時間（10時間まで）
- \* ご自身がシステムコーチングを受けた時間(10時間まで)

### 2. クライアントは社内のチームのみでも大丈夫でしょうか。

100時間のコーチングのクライアントの対象についても、特に制限はありませんので、社内のみでも OK です。尚、学びの観点からは、いろいろなシステム(カップルや家族、その他)をコーチングすることを推奨していますが、必須ではありません。

尚、社内のチームをコーチングされる場合、1点ご注意いただきたいのは、「相手がシステムコーチングを受けていると合意している」ことが条件になります。つまり、社内ミーティングの中でさりげなく ORSC のツールを使ったり、相手は研修を受けているつもりだが、内容に ORSC のツールが織り込まれている、といったケースは100時間には数えられません。

また、社内でシステム・コーチングを実施された場合、それをご自身の業務の一環として実施し、その対価がお給料に含まれる場合は、その時間は有料コーチングとしてカウントできます。

### 3. コーチング100時間に換算されるのは資格コースが始まってからということによいですか？

はい、第1回スキルドリルコール以降のセッションからカウントしていただきます。



#### 4. バーター・コーチング、プロボノ・コーチングとは何ですか？

バーター・コーチングとは、提供するシステム・コーチングの対価の見返りとして同等のサービス等を受け取るということです。クライアントさんから提供を受けるものについては厳密な定義はありません。例えば、マッサージを受ける、英会話のレッスンを受ける、などがあるかと思います。1対1のコーチングやシステム・コーチングを受ける、というのもOKです。

プロボノとは、仕事やプロフェッショナルのスキルを生かした社会貢献という意味合いなので、本来的には公益のために無料で行うコーチングのことです。

例えば緊急時災害の現場に身を置く人たち、なんらかの理由により社会復帰を目指している人などに対して無料ボランティアで行うコーチングなどもあるかと思います。

ただ、これについても定義に厳密に沿うことを要求するわけではないので、皆さんが社会的な意味を感じていらっしゃるのであれば対象者はどのようなシステムでもOKです。

#### 5. クライアント契約について、何をどう進めたらよいのかとまどっています。

オリエンテーションで、あらためて説明がありますが、クライアント契約の形態については「契約書を書面で交わす」などの条件は特になく、クライアントがシステム・コーチングを受けることについての合意があるということが必要になります。まずはその準備を進めておいてください。

#### 6. 個人コーチングだと、3ヶ月は継続というような一定の目安があったりするのですが、ORSCについては何かありますか？

期間や回数、対面/電話等の制限はありません。

尚、頻度や回数はケースバイケースなので、1回きりという可能性もあるかと思いますが、複数回の継続的なセッションをお勧めしています。

#### 7. 二人以上のクライアントのシステムを探し、有料で契約することについて、ハードルが高いと感じます。

最初はそのように感じることもあるかと思います。まずは身近なところからチャレンジしてみたいかがでしょうか。たとえば友達同士のシステム、これから一緒に旅行をする二人など、あらゆる機会に関わらせてほしいと発信し続けてください。たとえば、コーホートの中や、他のコーチ仲間がイベントを企画するときの最初の関係づくりなど、身近なところにある機会をみつけてみてください。

## 8. ORSCを説明するときに参考となるパワーポイントや資料などはありますか？

CRRの公式な資料ではありませんが、過去の受講者が作成されたパワーポイントが公開可能です。もしコース開始前に必要だという方には送付させていただきますので、どうぞお知らせください。

尚、これはあくまでも一例ですので、是非皆さんならではの言葉でエンrollmentをしていただきたいと思います。

以上